

コロナに負けない！女性つながりサポート事業【徳島県】

地域の実情と課題

本県では、少子高齢化の進行、労働人口の減少が全国平均より早く進んでいる。また、「都道府県の審議会等委員に占める女性の割合」「都道府県防災会議の委員に占める女性の割合」など全国トップクラスの指標がある一方、県が実施したアンケートでは、男女の地位について社会全体で見た場合、男性の方が優遇されているとの回答が8割を超えている。

事業の特徴

- ①オンライン相談業務：ピアサポーターによるSNSやWEB会議サービスを利用した相談業務
- ②アウトリーチ支援業務：訪問支援を必要とする人へのアウトリーチ支援
- ③居場所づくり業務：地域の集会所等においてピアサポーターによる相談スペースを設置
- ④ピアサポーター養成業務：上記業務を行うピアサポーターの養成
- ⑤生理用品の提供等：「生理の貧困」状況にある人へ、社会福祉協議会・学校・子ども食堂等を通じた、生理用品の提供、併せて相談事業の実施や、相談窓口の案内。

事業の効果

- ・ピアサポーターがオンライン相談をすることにより、遅い時間帯の相談にも対応できた。
- ・地域の集会所等で、ピアサポーターによる相談スペースを設けたことで、気軽に相談を行ってくれた。
- ・ピアサポーターを養成する研修を全5回実施し、計36名を養成。
- ・生理用品を提供することを契機として相談に繋がった。

目的・目標

- ・コロナ禍において、孤独・孤立で不安を抱える女性が数多く存在すると推察されることから、相談支援の一層の充実を図る。
- ・いわゆる「生理の貧困」が顕在化してきている中、生理用品の提供、及び提供時に相談の実施や相談窓口の案内等により女性の支援に繋げる。
- ・事業KPI：ピアサポーター養成者数 20人
達成状況：36人

連携団体

「女性の活躍を応援するネットワークとくしま」
構成団体：女性活躍推進法協議会、関係市町村、女性団体、
県内高等学校、大学、経済団体、働く女性応援
ネットワーク会議、テレワーク活用ネットワーク会議他

今後の課題

- ・ピアサポーター制度や生理用品の提供について、幅広く周知を行い、更なる需要の掘り起こしに努める。

＊つながり支援ピアサポートとくしま＊

女性のための5つのつながりサポート(参加は女性限定です)

長引くコロナ禍で
こんな不安や心配を抱え込んでいませんか?

このような女性の方を対象としています

人との交流が
少なくて
さみしい...



仕事や収入が
不安...



家に
居場所が
ない...



身近に
家族や
親しい友人が
いない...



その他、家庭・職場・学校・育児・介護etc...
お悩み、モヤモヤのある方(ささいなことでも大丈夫です!)

1. ピア サポーター 養成講座

私たち
ピアサポーターが
サポートします!

「ピア」とは「仲間」のこと。
ピアサポートとは、同じような立場
の人による支援や後押しのこと。
つまり、専門家ではないけれど、同じ
立場で寄り添い支援する人のこと
です。
ピアサポーターは、相談者の「話
を聞く人」です。お話を聞くことで
孤立感や不安を和らげ、必要な時
は適切な社会資源につなぐ役割
を担います。(女性限定)

支援を必要とする人に
ピアサポーター(女性)が
訪問支援を行い
関係機関への
同行など
スムーズに
支援に
つなげます。

3. アウトリーチ 支援



2. WEB 相談



-SNS(LINE,twitter,
instagram,facebook)を
活用したオンライン発信で
必要な方への情報提供を行います。
-ZOOMを活用した
オンライン相談(女性限定)を
実施します。

「生理の貧困」の状況にある方に

行政
サービス

NPO

適切な社会資源
(行政サービス・支援)に
つなぎます!

地域の
活動拠点



4. 居場所 づくり



-日常の延長線上の場で
ささいな不安や困りごとを
アウトプットできる場所を提供します。
-メンタルヘルス、ボディケアなど
参加しやすい講座を開催します。
(女性限定)

9月～2月
県内で
月8回
開催!

家の近くで
お話し
あるんだ
行ってみようかな



5. 生理用品の 提供



「生理用品
お渡しカード」を
提示いただくと
生理用品を
お渡します。

LINEで
申し込み
送ってみたい



カードの裏に
QRコードあった

